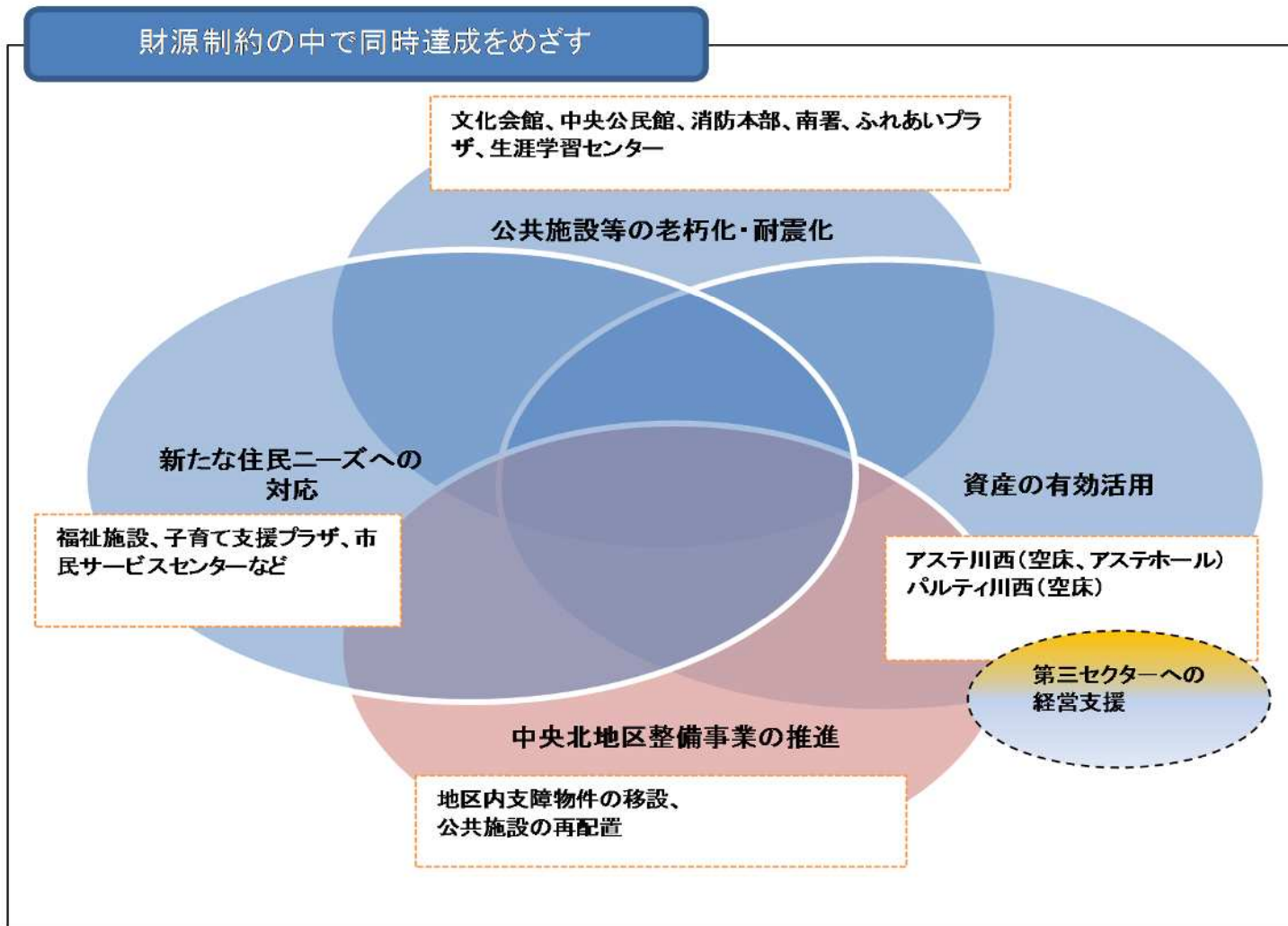


公共施設等再配置計画

川西市

1.再配置計画のコンセプト



2.再配置計画の概要

(仮称)多機能型市民サービスセンターを整備

市が川西都市開発株式会社から6階フロアを購入し、(仮称)多機能型市民サービスセンターを整備する。各種行政案内・相談、住民票等の証明引き渡し交付、市民ホール・会議室の貸付、市民ギャラリー、未就学児の一時預かり、公民館の広域的利用を統合した新しい生涯学習センター

- () 多機能型市民サービスセンターの考え方…次頁参照
- () 多機能型市民サービスセンターの管理運営方法…指定管理者制度の導入
- () サービスとして、各種行政案内、法律相談、健康相談、住民票等の証明の引き渡し交付
- () 第2市民ギャラリーを設置
- () 市民ホール(100席～300席)を設けて、会議室ともに貸付
- () 未就学児の一時預かりスペースの整備し、子育て相談にも対応
- () 現在の中央公民館の機能のうち、広域的利用部分(高齢者大学含む)と生涯学習センター機能を併せ持った、新しい生涯学習センターを整備
- () 6階の大規模改造を行い、ホールに防音設備を整備

(仮称)多機能型市民サービスセンター設置の考え方

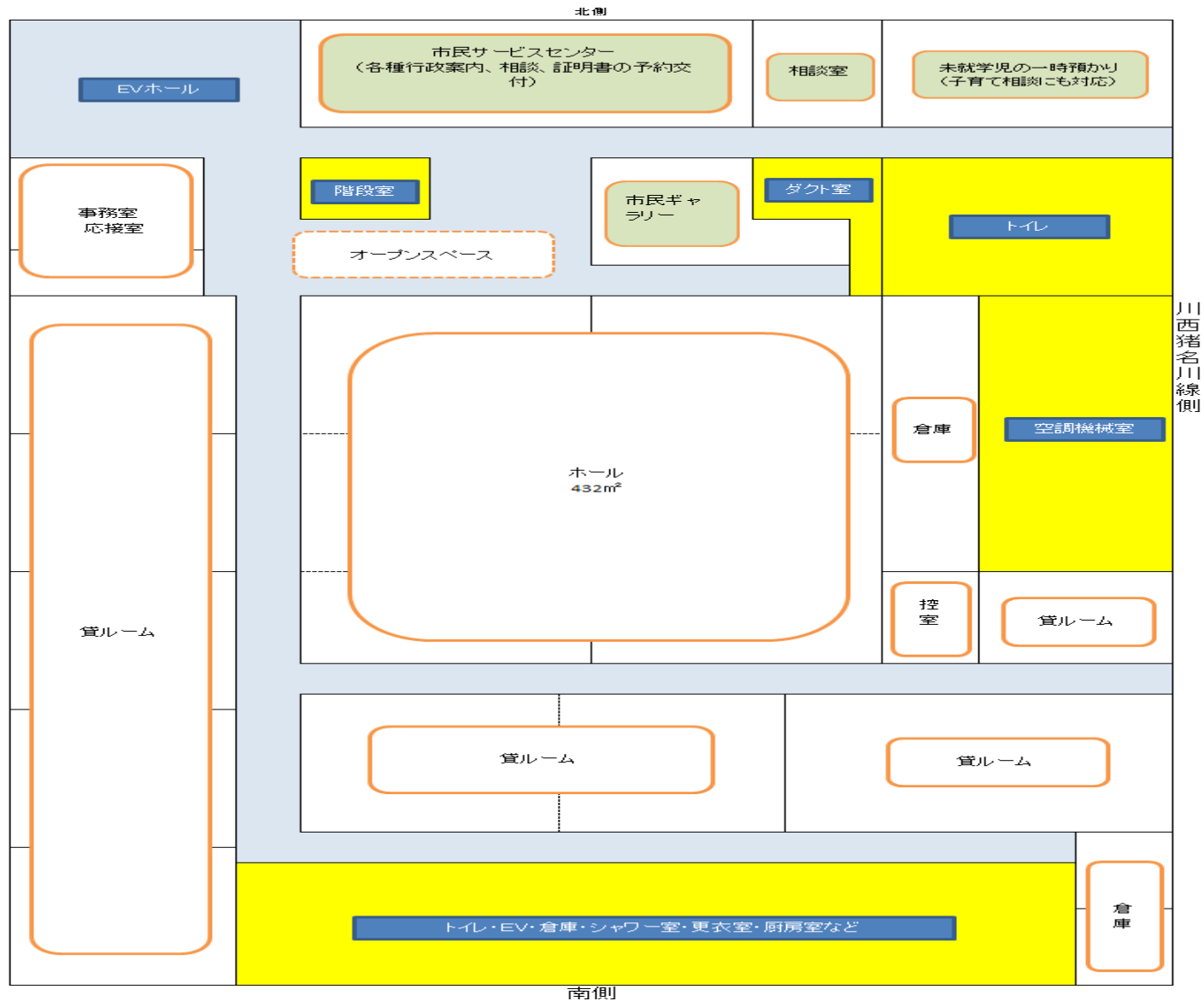
アステ川西の再生に向けた投資

- 川西都市開発(株)の経営支援・・・市がアステ川西6階部分を買収
- 会社事業の選択と集中・・・アステホールの切り離し、会社はビル管理に特化

駅前立地を活かし多くの市民が利用できる施設へ

- 市民サービスの拡充【年末年始を除く夜間・休日のオープン、時間は9時～21時まで】
 - 行政サービスの案内・相談機能の充実、予約制度による証明書等の引き渡し交付、市民病院などとの連携による健康相談の実施
 - 未就学児の一時預かりスペースを整備し、子育て相談にも対応
- 第2市民ギャラリーを設置
- 市民ホール(100席～300席)、会議室の有効活用・・・指定管理者による管理(自主事業として平日夜間・日曜祝日の利用を促進)
- 生涯学習機能の充実
 - 新しい生涯学習センターの設置・・・これまでの生涯学習センター機能の拡充(定員数の増)とともに現在の中央公民館機能のうち広域的利用を統合して整備

(仮称)多機能型市民サービスセンターのイメージ



中央北地区内に複合施設を整備

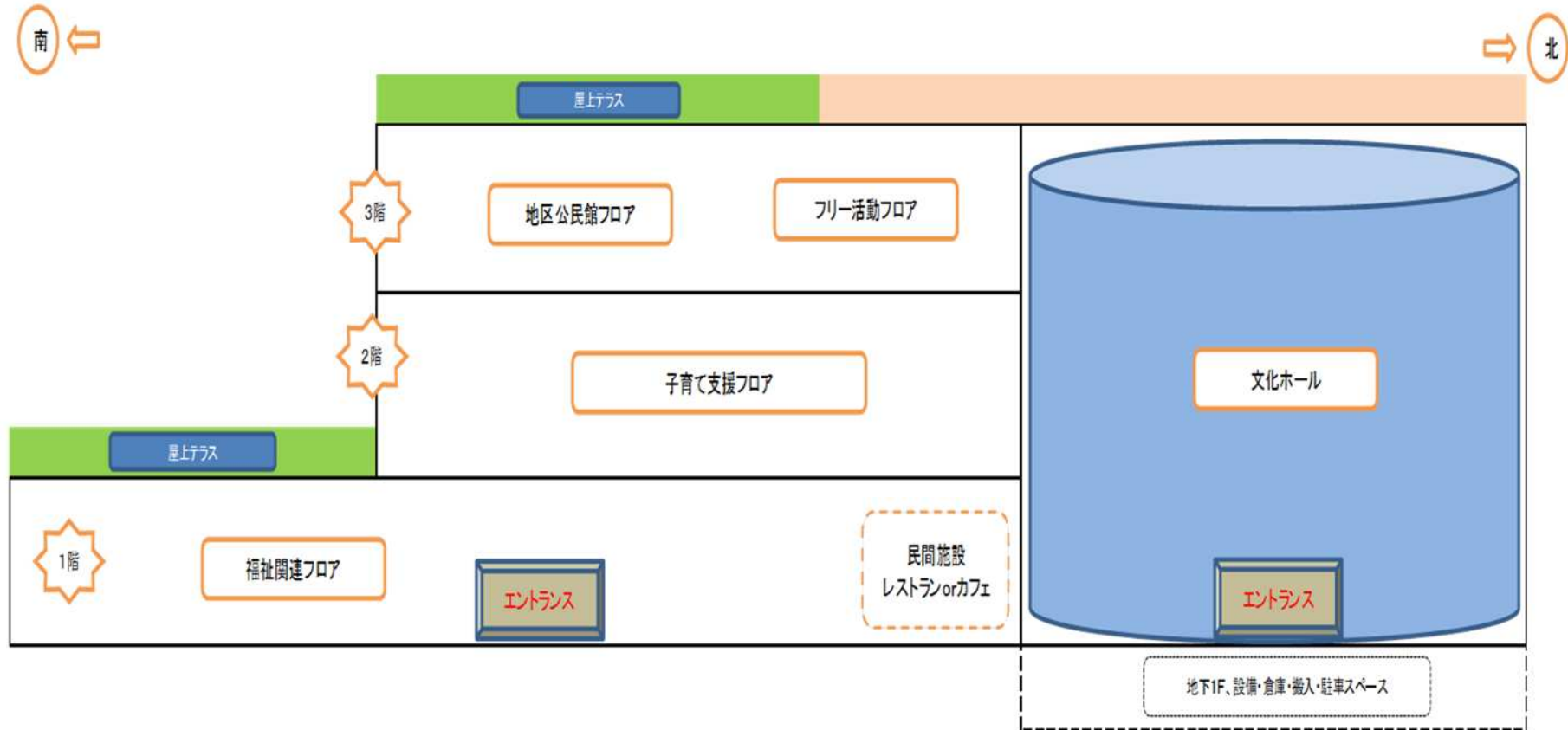
総合体育館の横の公共用地スペースに、複合施設(地下1階地上3階延べ床6,100㎡程度)を新築する

福祉関連施設、子育て関連施設、地区公民館、文化ホール、民間施設(飲食関係)などの複合施設

耐震化・老朽化対策として、現在の中央公民館、文化会館、ふれあいプラザの機能を再編整備する。

- () 1階部分…福祉関連施設の整備、民間施設(飲食関係)の導入
- () 2階部分…子育て関連施設の整備
- () 3階部分…地区公民館の整備
- () 地下1階～3階…文化ホールの整備
- () 駐車場の確保…旧弓道場の廃止、隣接民間用地の借上げで対応
- () 完成後に中央公民館、文化会館、生涯学習センター、ふれあいプラザは解体し一部用地については売却し、再配置費用の財源に活用

中央北地区内複合施設のイメージ



中央北整備事業にかかる公共施設の移転

() 福祉関連施設

現在の生涯学習センターに仮移転し、その後、複合施設内へ移転

() シルバー人材センター

現在の生涯学習センターに仮移転し、その後、中央北地区北部の公共ゾーンに移転

() 放置自転車保管棟

中央北地区北部の公共ゾーンでシルバー人材センター隣接地に移転

() セオリア

パルティ川西2階教育情報センター横の床を借上げて移設

() 倉庫等

旧北部処理センター廃棄物置き場などを有効活用し、不要なものは廃止

消防南消防署、久代出張所の老朽化対策

- () 老朽化、耐震化で課題を抱える南消防署を危機回避の観点から、広域化後の方向性が決まるまでの間、暫定的にNTT西日本兵庫支店川西別館(丸の内町)の一部を賃貸して移転する。
- () 耐震化で課題を抱える久代出張所の建替えについては、近隣の上下水道施設用地を有効活用して建替えを実施する。

再配置計画に伴う概算事業費(10年間)

< 前提条件 >

- () 建築費用、床賃貸及び購入等にかかる費用は概算数値
- () 文化会館、中央公民館、生涯学習センター用地の売却収入を見込む
- () 複合施設の建設はPFI手法の導入を前提にしている

単位: 百万円

事業費	財源内訳			
	県負担金	地方債	土地売却収入	一般財源
5,732		4,042	1,500	190

公共施設再配置計画のスケジュール

